

最新技術成果を一堂に展示 ～ テクノフェア2007 開催される～

技術開発本部では、10月17日(水)～18日(木)の2日間テクノフェア2007を開催いたしました。

今回は“明日に^{はばた}く新技術”～熱き心で挑戦!!～をテーマに、特設テーマパビリオンでは、最近開発された成果など22項目の展示や、13箇所の実験棟を公開、さらに関係会社12社の技術紹介を企画いたしました。また、今回初めて、(財)電力中央研究所に展示協力いただき、地球環境問題など有意義な情報提供が可能となりました。

幸い両日とも天候に恵まれ、地域各界のオピニオンリーダーや各企業・研究団体のみなさまなどに、合計3,000名近くのご来場をいただき、感謝しております。

当社技術力の理解促進、大学関係者等各種専門分野の有識者との交流を通じた産学連携の強化、法人のお客さまを始めとする企業のみなさまへの技術紹介・活用促進にたいへん成果があったものと考えています。

特に、パビリオン内では、最近開発された電気式ピザ窯「エレフォルノ」を使って実際にピザを焼き、来場者に試食していただきました(写真3/9ページ記事参照)。

また、(財)電力中央研究所からは、研究所全体の取組の紹介をはじめ、ヒューマンエラー防止技術、自然災害防災のための熱赤外線映像などを利用した総合空中探査

システムなどが出展されました。なかでも来場者の目を引いていたのは、地球温暖化予測結果を表示する大きな地球型球面ディスプレイが設置された展示でした(写真2左)。

その他、名古屋支店緑営業所によるオール電化機器の展示・実演、各実験棟での展示もできるだけ、わかりやすく、実際に作動させたり、デモ実験の様子が目の前で見られる工夫をし、多くの来場者の注目を集めました(写真5、6、7)。

来場されたお客さまからは、

中電が先進的なテーマや環境関連研究に様々な面から取り組んでいることが理解できた。

関係者だけでなく、一般の人にもわかりやすい技術やブース展示があり良かった。

パネルの表記ルールが統一されており、見やすかった。などの感想が寄せられました。

今後もより良いフェアとしていくつもりですので、次回も多数のみなさまのご来場をお待ちしております。

来場者内訳

分類	行政・一般	一般企業	学校	社内・関係会社	合計
実績	346	1,229	326	994	2,895名



写真1 来場者でにぎわうテーマパビリオン



写真2 (財)電力中央研究所の展示風景



写真3 ピザ窯で焼いたピザの試食



写真4 研究者の説明を聞く三田社長(写真中央)



写真5 バイオリンの生演奏を使った音カメラ実験



写真6 超電導実験の説明に聞き入る親子連れ



写真7 人形に落ちる雷



写真7 人気が高かった落雷模擬実験